

第39回大分県マスタース水泳競技大会

2023 九州パラ水泳短水路公認記録会

実施要綱（共通）

期 日： 令和5年9月24日（日）
会 場： 大分市営温水プール （公認25m×8レーン）
主 催： 大分県マスタース水泳協会 、 九州障がい者水泳連盟
共 催： 一般社団法人 日本パラ水泳連盟
後 援： 一般社団法人 日本知的障害者水泳連盟
（予定） 九州ブロックパラスポーツスポーツ指導者協議会
大分県障がい者スポーツ協会
（社福）大分県社会福祉協議会、大分県パラスポーツ指導者協議会
大分合同新聞社

競技順序：

< 午 前 > 10:00

1. 4×25m混合・パラ メドレーリレー
2. 100m自由形
3. 100m背泳ぎ
4. 100m平泳ぎ
5. 100mバタフライ
6. 4×25mメドレーリレー（マスタース）
7. 4×50mメドレーリレー（パラ・ブロック対抗）
8. 25m自由形
9. 25m背泳ぎ
10. 25m平泳ぎ
11. 25mバタフライ

< 午 後 >

12. 100m個人メドレー（マスタース）
13. 200m個人メドレー（パラ・SM4-21）
14. 150m個人メドレー（パラ・SM1-3）
15. 4×25m混合・パラ フリーリレー
16. 4×25mフリーリレー（マスタース）
17. 50m自由形
18. 50m背泳ぎ
19. 50m平泳ぎ
20. 50mバタフライ
21. 4×50mフリーリレー（マスタース）
22. 4×50mフリーリレー（パラ・ブロック対抗）

その他：

1. エントリー集計後、プログラム順序が変更になることがありますのでご了承ください。
2. 受付、アップ、競技進行時間については、2次要項にてお知らせします。
3. 参加資格・参加申込・参加料等振込先は、各主催者の要項をご確認ください。
マスタースとパラの競技規則も異なります。

2023 九州パラ水泳短水路公認記録会

兼 2023 年度日本パラ水泳地域等記録会連携型通信総合記録会

実施要項

主 催 九州障がい者水泳連盟（以下、「KSFD」という）
共 催 一般社団法人 日本パラ水泳連盟（以下、「JPSF」という）、大分県マスタース水泳協会
後 援 一般社団法人 日本知的障害者水泳連盟（以下、「JSFP」という）
（予定）九州ブロックパラスポーツスポーツ指導者協議会
大分県障がい者スポーツ協会
（社福）大分県社会福祉協議会
大分県パラスポーツ指導者協議会
大分合同新聞社

協 賛 味の素株式会社 株式会社ゴールドウイン
（予定）

協 力 大分県障がい者水泳連盟

期 日 令和5年9月24日（日）

会 場 大分市営温水プール （公認25m×8レーン）
〒870-0931 大分市西浜1-14 TEL 097-558-1127

競技種目・対象クラスおよび参加要件

（1）2023 年度日本パラ水泳地域等記録会連携型通信総合記録会（以下、「通信記録会」という）
通信記録会の詳細については JPSF のホームページをご参照ください。

①身体障がい（肢体不自由・視覚）

【要件】JPSF 登録会員または申込時に登録するもので KSFD の会員であるもの

【種目】

50m、100m自由形（S1～S13）

50m、100m背泳ぎ（S1～S13）

50m、100m平泳ぎ（SB1～SB13）

50mバタフライ（S1～S13）

100mバタフライ（S5～S13）

150m個人メドレー（SM1～SM4）

200m個人メドレー（SM3～SM13）

②知的障がい

【要件】 本大会申込時に、JPSF「通信記録会賛助会員」（会費：1,000 円）の申込を行うもの

【種目】

50m自由形、100m自由形、100m背泳ぎ、100m平泳ぎ、100mバタフライ

200m個人メドレー

③聴覚障がい（S15）

【要件】 JPSF 登録会員または申込時に登録するもので KSFD の会員であるもの

【種目】

50m自由形

④ブロック対抗ミックスリレー（4×50mフリーリレー、4×50mメドレーリレー）

【選抜方法】 本大会申込者で、下記クラスに該当する範囲でエントリータイムまたは JPSF 選手データバンクの記録、JSFP ホームページに掲載されている記録から KSFD が指定し、開催前に該当選手に通達する。

【クラス】 28 ポイント、38 ポイント…日本パラ水泳選手権大会のリレーポイントで構成
S14 クラス…男子 2 名、女子 2 名で構成

（2）2023 九州パラ水泳公認記録会対象種目

【種目】

25m（自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ）

50m（自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ）

100m（自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ、個人メドレー）

200m（個人メドレー）

4×25m（フリーリレー・メドレーリレー）

【要件】

①KSFD 令和 5 年度登録者および JPSF または JSFP の登録者

なお、通信記録会の対象でないクラス（例：S21 など）・種目（リレーを除く）については、JPSF および JSFP それぞれ公認記録として申請を行う予定。

②オープン参加者について

九州圏内在住または勤務・通学するもので、JPSF や JSFP の選手登録を行っていない方で大会申込時に大会登録費（1,000 円）を納めるもの。

クラスおよびクラス表記は、「肢体」「視覚」「聴覚」「知的」（「知的は S14 と表記）「精神」（「精神」は S29 と表記）の 5 つとし、それに該当するもの。なお、「精神」は発達障がいを含むものとする。

競技順序 マスターズ水泳協会と共通の実施要綱をご参照ください。

参加制限

- (1) 出場種目は1人3種目(リレー除く)とする。
- (2) 通信記録会参加者が、公認記録会種目に追加参加することは認めるが、合わせて1人3種目までに変わりはない。
例：通信記録会に50m自由形、公認記録会に25m自由形に申込可
通信記録会に個人種目3種目、公認記録会にチームのリレーに参加可
なお、知的障がいと聴覚障がいの方で、複数種目出場を希望される方は、1種目は通信記録会の種目にエントリーしていただくようお願いいたします。

競技方法

- (1) 「大分県マスタース水泳競技大会」と同時開催となります。マスタース大会出場者は、マスタース水泳協会へお申し込みをお願いします。
- (2) 世界パラ水泳連盟競技規則及びJPSF競技運営指針に則り行う。
- (3) 競技はすべてタイムレース決勝とする。
- (4) 種目が同じであれば、クラス区分が違っていても同時にレースを行う。
- (5) 「2023年度日本パラ水泳地域等記録会連携型通信総合記録会」対象者について
 - ① マルチクラスレース方式で日本パラ水泳選手権大会時に表彰が行われる。
 - ② ブロック代表チームでリレーを構成し、ブロック対抗リレーを行う。その記録競争において優勝したブロックチームを、日本パラ水泳選手権時に表彰を行う。
 - ③ 協賛企業より商品の提供有。KSPDで各賞を定め、閉会式で授与する予定。授与式の際に不在の場合は、繰り上げて別の選手に授与する。

参加料

通信記録会および公認記録会いずれも同じ金額とします。

ただし、知的障がいの選手で「通信記録会賛助会員」の申込を希望するものおよび、公認記録会のオープン参加を希望する方は、いずれも所定の会費・登録費を納めること。

- (1) 個人種目 1種目 1,500円
- (2) リレー種目 1種目 2,000円
 - ※ JPSF「通信記録会賛助会員」1,000円/人 を別途納入
 - ※ オープン参加の方(非登録者)は、大会登録費1,000円/人 を別途納入

表 彰

完泳した選手(失格者除く)に記録証を贈る。

申込方法

申込統括表・個人申込書・参加料の振込受領書のコピーを添えて郵送または、メールで提出。

注意 1) 団体登録選手は、必ず団体責任者を通じて、申込書の提出、お振込をお願いします。

団体責任者は、選手分を取りまとめて一括で申込・振込をお願い致します。

注意 2) 申込締切後のエントリーの追加および変更は一切認めません。

注意 3) 参加申込書を提出された後は、必ず期日までに参加料を指定口座に納入し、棄権することになっても返金致しません。

申込先 九州障がい者水泳連盟 事務局（担当：平川）

●E-mail の場合、件名に「短水路記録会申込」と記載して

jimukyoku@oitaparaswim.com へお送りください。

可能な限り、E-mail での申し込みにご協力ください。

●郵送の場合：〒870-1123 大分市大字寒田 8 7 1 番地の 1

弘貴建設工業ビル 2 0 3（株）Glory.2015 内

振込先 ゆうちょ銀行 口座番号 0 1 7 9 0 - 3 - 1 2 7 0 7 2

口座名義 九州障がい者水泳連盟主催事業

～他金融機関からの場合～

【店名】一七九（イチナキユ）【店番】1 7 9

【預金種目】当座 【口座番号】0 1 2 7 0 7 2

なお、振込の際の手数料は、お振込者のご負担でお願い申し上げます。

申込締切 令和 5 年 8 月 2 8 日（月）必着

その他

- （1）大会を安全に運営するために、マスク着用や密を避ける行動などに御協力をよろしくお願いいたします。また、当日体調不良または体調に不安がある方は参加を見合わせ下さい。
- （2）タッパーや入退水介助者は、参加選手で準備してください。競技役員による介助は対応いたしません。
- （3）車椅子の貸し出しはありません。必要な場合は各自で用意してください。
- （4）競技中は安全を第一に行います。障がい以外に高血圧症、心臓病等の持病がある場合は主治医に競技参加の許可を得て出場してください。健康状態において、競技続行中止の命令が出た場合は速やかに競技を中止してください。
- （5）競技会場内での事故、けが等につきましては、応急処置等は致しますが、その後の治療等の責任については、それぞれの所属チーム、参加者個人でお願いいたします。引率責任者は出場選手に十分な注意を払っていただきますようお願いいたします。
- （6）プログラムは 1 人 1 冊配布します。
- （7）昼食は各自で準備し、ごみは自宅へお持ち帰りください。
- （8）マスターズ水泳大会と同時開催ですので、感染状況など踏まえ新たな方針が示された場合などは H P に掲載いたします。